

案件化調査：医療保健分野

インド アイスバッテリー・システムによるメディカル・コールド・チェーン強化調査

企業・サイト概要

- 提案企業：アイ・ティ・イー株式会社・Value Frontier株式会社・株式会社フジタプランニング共同企業体
- 提案企業所在地：東京都
- サイト・C/P機関：デリー首都圏、Maharashtra州、Uttar Pradesh州のコールドチェーン関連部局、研修機関

インドの開発課題

- ワクチンのコールドチェーンシステムが脆弱
- 血液のコールドチェーンシステムが脆弱

中小企業の技術・製品

- アイスバッテリー・システムによる冷蔵・冷凍保存
- データロガーによる温度管理が可能

提案されたODA事業及び期待される効果

- 草の根・人間の安全保障無償資金協力や技術協力事業を通じてアイスバッテリー・システムを整備することにより、ワクチンや血液等の供給体制の改善、さらには国民の健康増進を図る。

日本の中小企業のビジネス展開

- インドにてアイスバッテリー・システムを使ったメディカル・コールド・チェーンを整備することで、ワクチンをはじめとする日本製医薬品のインドへの運搬が可能となり、日本の製薬会社、製薬卸会社、航空会社が新たにインドマーケットを視野に入れることができるようになる。また、アイ・ティ・イー(株)と共同で開発を行っている冷蔵・冷凍庫及び自動車の製造会社もインドにおけるビジネス展開を強化できるようになる。

